

○ 国立大学法人山梨大学公正研究推進室内規

制定 平成27年 3月27日

改正 平成28年 3月29日

(趣旨)

第1条 この内規は、国立大学法人山梨大学における研究に係る不正行為の防止に関する規程第8条第2項に基づき、国立大学法人山梨大学公正研究推進室（以下、「公正研究推進室」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 公正研究推進室は、全学的な観点から研究活動の不正防止について具体的な対策を策定するとともに実施状況を把握し、公正な研究活動を推進することを目的とする。

(業務)

第3条 公正研究推進室は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 不正防止計画の策定に関すること。
- (2) 不正防止計画の実施状況を把握し最高管理責任者に報告するとともに、必要に応じて改善指導すること。
- (3) 内部監査部門と連携し、不正発生要因を把握し改善策を講ずること。
- (4) 文部科学省等配分機関からの調査・報告に関すること。
- (5) その他、公正な研究活動の推進に当たり必要な事項に関すること。

(組織)

第4条 公正研究推進室は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学術研究を担当する理事
 - (2) 財務を担当する理事
 - (3) 総務課長
 - (4) 研究推進課長
 - (5) 人事課長
 - (6) 会計課長
- 2 公正研究推進室に室長を置き、前項第1号の者をもって充てる。
- 3 室長は、公正研究推進室の業務を総括する。

(庶務)

第5条 公正研究推進室に関する庶務は、関係各課の協力を得て、研究推進部研究推進課において処理する。

(雑則)

第6条 この内規に定めるもののほか、必要な事項は、公正研究推進室長が定める。

附 則

この内規は、平成27年3月27日から施行する。

附 則

この内規は、平成28年4月1日から施行する。

<改正記録>

H28. 3.29 研究推進・社会連携機構細則の改正に伴う改正